

細胞増殖・毒性試験

LDH Cytotoxicity Assay Kit

細胞から培地中に放出された乳酸脱水素酵素(LDH)活性を測定することにより細胞傷害を測定するキットです。

特徴

- 細胞にダメージを与えないため、生細胞存在下でも細胞培養液のみでも測定が可能！
- 安定性の高い試薬を用いているため測定毎の溶液調製が不要！
- [^{51}Cr]リリースアッセイのようなラジオアイソトープは不要！

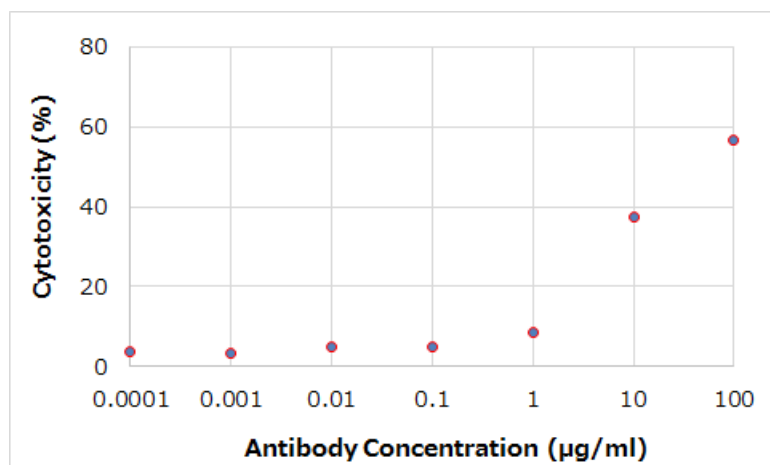
Working solution 調液後の安定性調査

本キットのWorking solutionは調液後の冷蔵保存で90日経過しても検量線に変化はなく、調液した溶液の安定性は他社キットの調製溶液に比較して高いことが確認されました。

商 品	保存条件	使用期限
LDH Cytotoxicity Assay Kit	冷蔵	2か月
他社A(細胞培養液)	冷凍	6~8週間
他社B(生細胞存在下)	—	用事調製
他社B(細胞培養液)	—	用事調製

キットを用いたCDC Assay

抗体濃度依存的にLDHの量が増加しており、細胞への抗CD20抗体の結合により補体系が活性化され、細胞が溶解したことを示しています。



<操作方法>

40 x 10⁴ cell/mL のバーキットリンパ腫由来細胞懸濁液を無血清培地 (RPMI1640 + 5% 補体) で調製する。
 ↓
 96 well 平底プレートに細胞懸濁液を50 μLずつ播種する。
 ↓
 各濃度の抗CD20抗体溶液を無血清培地 (RPMI1640 + 5% 補体) で調製し、50 μLずつ加える。(N=3 で測定)
 ↓
 5% CO₂、37°Cで2時間インキュベートする。
 ↓
 Working Solution 100 μLを加えて室温で15分間インキュベートする。
 ↓
 Stop Solution 50 μLを加え、490 nmにおける吸光度を測定する。

商品コード	品 位	商 品 名	容 量	希望納入価格
260-45491	細胞毒性試験用	LDH Cytotoxicity Assay Kit	100 回用	9,600 円
260-45495	細胞毒性試験用	LDH Cytotoxicity Assay Kit	500 回用	25,400 円

WST-8 Kit

高感度水溶性ホルマザンを生成するWST-8を用いた細胞毒性・増殖測定キットです。

特徴

- 1ボトルタイプで、細胞培養液に加えてインキュベートするだけで、簡便に生細胞数を測定！
- $[^3\text{H}]$ チミジン取込み法のようなラジオアイソトープは不要！

キットを用いた細胞毒性試験

<操作方法>

対数増殖期にあるHeLa細胞を5000 cell/wellの濃度になるように計数し、96 wellマイクロプレートに100 μL ずつ播種する。

↓

CO₂インキュベーター内で24時間前培養する。

↓

目的濃度に調整した薬剤 (mitomycin C (MMC)、sodium dodecylsulfate (SDS)) を各wellに10 μL ずつ加える。

↓

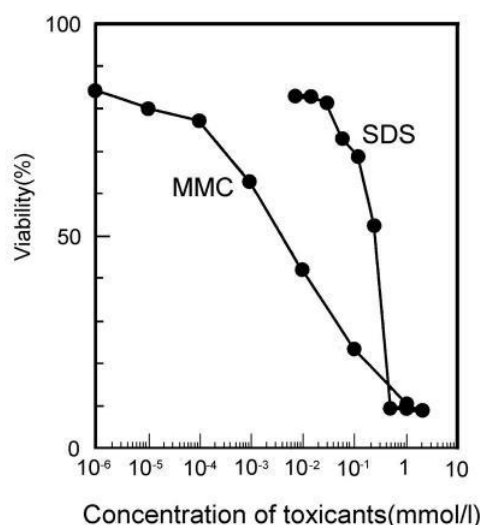
5% CO₂、37°Cで48時間インキュベートする。

↓

WST-8 Kit 溶液を各wellに10 μL ずつ加えて5% CO₂、37°Cで2時間インキュベートする。

↓

450 nm における吸光度を測定する。



商品コード	品 位	商 品 名	容 量	希 望 納 入 価 格
260-96162	細胞数測定用	WST-8 Kit	2500回用 (5 mL × 5 本)	36,600円
260-96160	細胞数測定用	WST-8 Kit	10000回用 (100mL × 1本)	100,000円

KISHIDA^{bio}

キシダ化学株式会社

URL: <http://www.kishida.co.jp/>
E-mail: shiyaku@kishida.co.jp

本 社	TEL 06-6946-1531	FAX 06-6946-8064
東 京	TEL 03-5625-5593	FAX 03-5625-5594
つくば	TEL 029-833-6011	FAX 029-833-6012
沼 津	TEL 055-926-6711	FAX 055-926-6712
福 岡	TEL 092-622-0422	FAX 092-621-8954
山 口	TEL 0834-22-3177	FAX 0834-22-2625